

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉総論Ⅷ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	田中 直美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神保健福祉士国家試験を受験し、かつ、合格することを目標とする。そのため、国家試験に合格するための、学習方法や基礎知識の獲得・習得をねらう。更には、独学方法を身に付けることとする。						
《成績評価の方法と基準》						
学生便覧の11、試験規定(成績評価基準)と準拠する。再掲すると成績評価方法は、期末試験(7割)・出席状況(2割)・授業態度(1割)という基準である。授業態度について、睡眠学習を1度でも行った者や資料・問題の持参を忘れた者は、0点とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
主として、精神保健福祉士国家試験 過去問題を使用する(問題集の購入は、行わなくてよい)。また、関係省庁から出されている資料を多く配布する。問題や配布資料については、予備を用意しない。故に、自己管理を行うこと。						
《授業外における学習方法》						
配布し、指定した資料を通読する。また、その資料に重要箇所と思えるところは、マーカーをつけておく。それら一連をしているか、授業前に確認を行う。 配布した過去問題を解くとともに、誤文については、誤り箇所に下線を入れておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
誰が国家試験を受験するのかということとを念頭に授業に臨んでほしい。また、今、わからない、解けないということは当然であるため、わからないからこそ、勉強するということを忘れず、継続的に学習に取り組んでほしい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	授業の進め方を理解し、予習の必要性を理解する。 精神保健福祉士国家試験のアウトラインを把握する	過去問題プリント 関係省庁の資料		事前配布が出来ていないので、初回授業の事前学習については、なし
		各コマにおける授業予定	授業説明・直近国試の概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	問題を説くための基礎知識を理解することにより、問題を解くことに積極的になることができる。	過去問題プリント 関係省庁の資料		事例(ショート・ロング)の問題を解く
		各コマにおける授業予定	問題を解くための基礎知識			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例(ショート・ロング)の問題を解くことにより、解き方を体得し、問題を解く抵抗感をなくすようになる。①	過去問題プリント 関係省庁の資料		障害者雇用促進法に関する事例を解く
		各コマにおける授業予定	事例(ショート・ロング)の問題の解き方①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例(ショート・ロング)の問題を解くことにより、解き方を体得し、問題を解く抵抗感をなくすようになる。②	過去問題プリント 関係省庁の資料		事例問題を解く
		各コマにおける授業予定	事例(ショート・ロング)の問題の解き方②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者総合支援法の概要に関する問題(難問のもの)にチャレンジし、知識のアウトプットができるようになる。①	過去問題プリント 関係省庁の資料		障害者総合支援法に関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	障害者総合支援法の概要について①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者総合支援法の概要に関する問題(難問のもの)にチャレンジし、知識のアウトプットができるようになる。②	過去問題プリント	障害者総合支援法に関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	障害者総合支援法の概要について②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会理論と社会システムに関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。①	過去問題プリント	社会理論と社会システムに関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	社会理論と社会システムに関する出題傾向について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会理論と社会システムに関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。②	過去問題プリント	社会理論と社会システムに関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	社会理論と社会システムに関する出題傾向について②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代社会と福祉に関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。①	過去問題プリント	現代社会と福祉に関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	現代社会と福祉に関する出題傾向について①		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代社会と福祉に関する問題に触れることにより、苦手意識を克服できるようになる。②	過去問題プリント	現代社会と福祉に関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	現代社会と福祉に関する出題傾向について②		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、虐待防止法を知ることにより、科目横断的に出題されている実態を把握することにより、解答時の戸惑いをなくすことができる。①	過去問題プリント	各種、虐待防止法に関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	各種、虐待防止法に関する出題傾向について①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、虐待防止法を知ることにより、科目横断的に出題されている実態を把握することにより、解答時の戸惑いをなくすことができる。②	過去問題プリント	各種、虐待防止法に関する問題を解く
		各コマにおける授業予定	各種、虐待防止法に関する出題傾向について②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、障害者手帳に関する知識を付けることによる、国家試験の問題を解けるようになる。①	過去問題プリント 関係省庁の資料	各種、障害者手帳に関する問題
		各コマにおける授業予定	各種、障害者手帳に関する出題について①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種、障害者手帳に関する知識を付けることによる、国家試験の問題を解けるようになる。②	過去問題プリント 関係省庁の資料	各種、障害者手帳に関する問題
		各コマにおける授業予定	各種、障害者手帳に関する出題について②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期の授業内容の不明点をなくし、後期の授業内容を理解する。	過去問題プリント 関係省庁の資料	不明点を探しておく
		各コマにおける授業予定	後期の復習		